



(1)

○が付いている場所を2進数であらわし、各位の個数を調べると下のようになります。

				1
		1	0	0
		1	1	1
	1	0	0	1
	1	0	1	0
	1	1	1	0
個数計	3	3	3	3

1の位から8の位まで全て奇数個なので、2進数の「1111」を示しています。

よって、

$$8 \times 2 - 1 = 15 \dots (\text{答})$$

(2)

9を2進数であらわすと、「1001」なので「1111」を「1001」に変える事を考えます。

奇数に「±1」すれば偶数になる事から、

「2の位」「4の位」を同時に増減できれば良いことになります。

「110」が「2の位」と「4の位」の奇偶を同時に変える数です。

これがどこにあるかというところ、「上から2番目、左から3番目」であり、

そこに石がないことから、答えは

$$\text{「上から2番目、左から3番目に石を置いた」} \dots (\text{答})$$